



# こども記者がスローガン

## 地球の課題 自分事に

週刊かほピョンプレスのこども記者、田多野莉乃さんと永沼好将さんが参加した第7回こども新聞サミットは、3チームの提言を基に「異文化・少子化・CO<sub>2</sub> 地球の課題は自分事 笑顔あふれる未来に向かって、発信しよう子どもから！」のスローガンを決めました。

(1面に関連記事)

たからこその内容で、心に響いた。生成AIにはできないこと」とたたえました。

ゲスト参加した国連広報センター所長の根本かおるさんは「こども記者は全体討議で、スローガンにどんな言葉を入れたらいいかを話し合いました。『安う。学校や市町村、政府に学ん心』『正義』『みんな』『子どもだことを届けてほしい』と励まもから」といった意見が出て、しました。

日本新聞協会NIEコーディネーターの関口修司さんが「最後に全員でスローガンを元々ターの関口修司さんが「気よく唱え、より良い世界をつくるために、こども記者が率先しました。」

関口さんは「どのチームの提言して行動していくことを誓い、現場に行き実際に取材した。」



スローガンを唱えるこども記者たち

### サミットに参加して



#### 働く環境より良く永沼さん

人手不足について一生懸命取材して、考えを深ささまざまな深刻な問題があり、効果的な解決策を進める人たちがいることをサミットで知り、できることから取り組み、将来、働く環境を良くしていきたいです。



#### 身近な人に伝える 田多野さん

多面的な意見を聞き、性を楽しみ、今起きている刺激を受けました。多様な問題を自分事としてとらえることが大事だと学びました。スローガンを世界に広めるために、友だちや近所の人をはじめ、まずは身近な人に積極的に伝えていきたいです。

スマホでも、タブレットでも、パソコンでも、いつでもどこでも

**使わないのはもったいない!**

新聞購読者限定

河北新報 **デジタル紙面**

登録受付中!!

拡大して文字くつきり読みやすい!

新聞紙面と同じレイアウト!

通勤中や旅先などいつでもどこでも読める!

過去1週間分の紙面が読める!

突然の災害時にも避難先で読める!

河北新報をご購読いただいている方は登録料・使用料 **無料!** (法人は対象外)

新聞では白黒の写真もカラーで表示 ※一部例外あり

会員登録はこちらから

地震5強以上1ヶ月注意

【ご注意】

- ・新聞1購読につき1IDお申込みいただけます(法人は対象外)
- ・月ご購読料をお支払いいただいている読者の方への無料サービスです。
- ・「河北新報デジタル紙面」は「河北新報オンライン(会員制ニュースサイト)」とは別のサービスです。
- ・ご登録の住所で新聞購読契約が確認できない場合はサービスを解除いたします。

http://np.kahoku.co.jp/

■問い合わせ先 [河北新報IDカスタマーセンター]  
022-355-8825(平日10:00~17:00)  
E-mail: dp-info@po.kahoku.co.jp